

ステップ4 1年生の学習内容をレベルアップしよう！

(1) 国語

- ・ひらがながさらに上手に書けるように、練習します。
マスを意識しながら書くと、上手に書けます！
- ・練習したひらがなの言葉集めをしましょう。
- ・1週間の楽しかったことをお家に人に話しましょう。

1画目は
どのマス
に書くの
かな？

1	2
3	4

(2) 算数

- ・足立区ホームページに掲載の1年生の算数の動画を見ながら学習を進めます。
リンク先：<https://www.city.adachi.tokyo.jp/gaku-tei/s-study/s-study1.html>
- ・さんずうプリントとさんずうスキル10までやります。
- ・身の回りにある物を数えます。
- ・時計の針をよみます。

(3) 生活

アサガオの種をまいて、育てます。
アサガオの様子を観察シートにかきましょう。描いた絵には色鉛筆で色をぬります。
(種の様子、芽が出てきた時の様子、葉が開いた時の様子)

(4) 道徳

- ・挨拶がきちんとできるようになったか、ふり返ってみましょう。
- ・NHK for Schoolの『新ざわざわ森のがんこちゃん』『銀河銭湯パンタくん』を視聴します。
- ・道徳の教科書 p.20～23 を読みます。(お家の人に読んでもらってもよいです。)

(5) 体育

- ・NHK for Schoolの『ストレッチマンゴールド』を視聴しながら、一緒に体を動かします。
- ・体育着に着替えて体を動かして、終わったら洋服に着替えます。

(6) 図工

- ・クレパスで自分の好きな物の絵を描きましょう。
- ・粘土をくるくる丸めたり、によろよろ伸ばしたりしてみましょう。

(7) 学校の生活時間に合わせて生活

- ・毎日の予定表を見ながら、ランドセルに学習道具を入れて準備をしてみましょう。
- ・お昼ご飯のあとに、歯みがきをします。(歯磨き粉は付けません)
- ・着替えは3分以内に終わらせます。洋服はたんで体育着袋に入れましょう。

ステップ2 できることを増やそう

- (1) 自分の名前を言う
口を大きく開けてはっきり言えるようにしましょう。
- (2) 体育着に着替える練習
3分以内に洋服から体育着に着替え、脱いだものをたたんで体育着袋にしまえるようにしましょう。
(その逆もできるかな)
- (3) 20分程度でご飯を食べる
1日1回は20分程度で食べ終わるように、挑戦してみましょう。
- (4) 家にあるいろいろな物を数える
何がいくつあるか、数えてみましょう。「スプーンは何本あるかな」「おせんべいは何枚あるかな」「靴は何足あるかな」など、目についたものを数えてみましょう。
- (5) お風呂で数を唱える
1からいくつまで唱えられるか、数えてみましょう。
- (6) 歯みがきをやる
1日3回、ご飯を食べた後に歯みがきをやる習慣を身に付けましょう。

ステップ3

※以下の教材、カード等はすべて学校ホームページにアップされているので活用しましょう。

学習支援サイトを活用してみよう

- (1) 読書タイム (1年間で80冊をめざしましょう)
お家にある本を読みましょう。学校ホームページにある「読書の記録」に記録しておきましょう。
※読書の記録の書き方は…月日の欄に読んだ日にちを書く。その隣に読んだ本の名前を書きます。同じ本を繰り返し読んでも記録に書き足してよいです。
- (2) 短縄チャレンジ
学校ホームページにある「短縄チャレンジカード」を活用してみましょう。
- (3) 学校ホームページにある学習支援サイトの活用
 - ・EduMail **※ログイン方法についてはメール配信にてお知らせします。**
 - ★おすすめ：要点まとめでチェック1年→国語1編 ひらがな・ことば 算数1章 10までのかず
 - ・NHK for School
 - ★おすすめ：おはなしのくに ことばドリル
 - ・東京MXテレビ視聴 (8:30～、14:56～)
 - ・東京都教育委員会「学びの支援サイト」活用
 - ★おすすめ：東京ベアシックドリル1年

サイト内にあるコンテンツを使用して学習します。

おうちで なにをすてすごして
いますか。きょう、くぼったプ
リントをよくみて、かくしゅう
をすすめてくださいね。わたし
は ほんをよんだり、おたのえ
をかいたり、ストレッチをしな
りしています。げんきなみんな
に、はやくあいたいなあ。
飯塚ひろみ



だんだん あたかくなって
きましたね。きそくたしい
せいかつをして、かくしゅう
もうんどうも、がんばって
ください。みんなとがっこうで
すこすことを たのしみにし
ています。
吉原博一



みなさん げんきに すごし
ていますか。おうちでもた
だしい せいかつは できてい
ますか。けんこうにきをつけて
せいかつしましょう。つ
ぎにあえるのをたのしみに
しています。
榎原勝己

